

武庫川流域委員会 第 2 次中間報告 骨子 (案)

1. はじめに
2. 第一次中間報告 (2005 年 10 月) 以降の審議の流れ
 - ・ 2 つの基本高水設定にもとづく総合治水対策の検討 (総合治水ワーキングチーム)
 - ・ 環境、まちづくりのワーキンググループによる環境、まちづくりの面からの課題の整理と検討
3. 流域対策の検討経過と現段階の集約
 - ・ 経過
 - ・ 森林から防災調整池、各戸貯留、駐車場、開発予定区域にいたる流域対策の検討結果と基本方針、整備計画への盛り込み方針 (一覧表等)
 - ・ 流域対策の効果量の試算結果 (一覧表等)
4. 河道対策の検討経過と現段階の集約
 - ・ 経過
 - ・ 下流域の対策
 - ・ 上流域、支流の対策
 - ・ 対策についての評価集約
5. 洪水調節施設の検討経過と現段階の集約
 - ・ 経過
 - ・ 遊水地についての検討と予測効果量
 - ・ 既存ダムの治水活用についての検討と予測効果量
6. 環境課題の検討経過と現段階の整理
 - ①武庫川の自然環境について
 - ・ 自然環境の保全 (武庫川健康診断図の検討)
 - ・ 河川横断構造物のあり方 (潮止め堰、六樋等)
 - ②水循環の健全性について
 - ・ 水循環の概念
 - ・ 正常流量のあり方
 - ・ 上水道の問題
 - ・ 下水道の問題
 - ・ 水収支から見た水循環の健全性
 - ③水質とモニタリング
 - ④その他

7. まちづくりから見た課題の検討経過と現段階の整理

- ①流域各市のまちづくり計画と武庫川の位置づけ
- ②武庫川と周辺地域の魅力創造（「武庫川カルテ」の作成、分析、評価、整備課題の抽出、提案）
- ③武庫川の景観整備の課題
- ④「川の駅」構想の提案
- ⑤危機管理対策（超過洪水・内水対策、防災ステーションの提案、都市の側における防災・減災対策）
- ⑥武庫川の流域連携への提案
- ⑦武庫川総合治水推進条例等の総合施策の提案

8. 今後の検討課題と日程的な展望

①残る検討課題

- ・基本高水の選定集約
- ・基本方針、整備計画における流量分担の確定
- ・基本方針、整備計画の関係および位置づけについての集約（計画のあり方等）
- ・3つの洪水調節施設のあり方検討の詰め
- ・超過洪水対策
- ・環境、まちづくりWGで進めている検討課題の集約
- ・ポスト流域委員会への提言

9. 最終提言へ向けての流域委員会から県への要請

- ①県における総合治水対策への取り組み姿勢と体制について
- ②地方分権時代にふさわしい発想の転換と、河川行政についての中央と地方の新しい関係構築について
- ③検討課題の先送り、積み残し対策について

以上

<追記>

上記の起草と委員会での確認についての日程的な問題

- ①3/16の運営委員会では、骨子をもう少し膨らませたような段階の「骨子案」を提出して、議論する。
- ②3/21の流域委員会では、さらに中身を膨らませたものを提案し、議論して、大筋の確認を行う。
- ③4/6の流域委員会までに報告書をまとめて、運営委員会で確認したうえで（?）、4/6の流域委員会で正式に採択して、知事に提出する。